

さようなら原発 1000 万人
署名「道の駅」での獲得数

319 筆でした

先日、みなさんに参加の周知をした「さようなら原発 1000 万人アクション」署名行動ですが、最終的には、天候や参加者の調整が難しいこと、執行部4役で協議し観光協会主催の『うらほろ収穫祭』も開催されることから10月8日（土）とし、道の駅「うらほろ」で集中して行うこととしました。また、この日は、町内の方からの協力も期待し、9時から12時までの3時間行うこととしました。

当日は、昨日のまでの天気が嘘のように晴れ上がり、温暖な気候のなか署名獲得行動を実施しました。

当日の参加者は、坂下執行委員長をはじめ、前川青年部長ほか女性2名を含む8名に地本の佐藤栄一さんも加わり9名で署名の協力を訴えました。

道の駅「うらほろ」では、午前9時のイベント開始から町内の方（当日は、市街地区の方の送迎のため臨時バスが運行されていました。）を中心に旅行等の途中で立ち寄る方を含め多くの方が来場しました。10時以降は、「収穫祭」が落ち着いたため町内の方の来場は減りましたが、3連休の初日ということもあり、町外からの来場者は途切れることがありませんでした。

署名行動も、最初はなかなか声をかけづらいなどの戸惑いもありました。それでも地道に協力をお願いしたところ、タイトルのとおり3時間で『319筆』の署名を獲得することができました。一番遠いところから来られた方では、長崎県からの旅行者の協力をいただきました。

今回の署名のように組合員や家族以外に街頭で署名の協力をもらう行動は、浦幌町職では記憶にはありません。普段行っていない行動なのと周知期間が短かったことから、組合全体での取組にしきれなかったかな？との反省があります。このような取組は署名の数も大事なのですが、どのように組合員が同じ意識にたてるか、行動できるかが本当に大事なところと思います。執行部だけの行動では、組合としてはプラスにならないと思います。そういった点を次回の執行委員会で総括をしたいと思います。

十勝地本では、この署名の取組は10月21日（金）までとして、その後は、秋季確定闘争に集中するよう提起がありました。また、署名未提出の組合員については、ひとりあたり5名以上の署名を10月17日（月）までに職場委員から井上書記長まで提出されますようお願いいたします。



署名数319筆の内訳			
道内	十勝管内	浦幌町内者	108筆
		浦幌町外者	67筆
	釧路管内		96筆
	その他道内		34筆
道外者		14筆	

